

「校外まなびの教室」って何？



校外まなびの教室で小集団での生活を体験しませんか。
 対象：浜松市内の小中学校に在籍する学校へ通えなくなっている児童生徒
 目的：学校へ通えなくなっている児童生徒の学校復帰、社会的自立を目指す



各教室には独自の時間割があります（例）

9:00～ 9:30 児童生徒登校

9:30～10:30 朝の会・読書

10:40～11:10 学習①

※各自でドリル等を用意して、自学自習のスタイルです。

11:20～11:50 交流活動

※小集団でトランプやウノなどをしたり、小物を作ったりしてソーシャルスキルトレーニングを行います。

11:50～12:30 昼食

※お弁当を持参してください。

12:30～12:50 昼の交流活動

12:50～13:20 学習②

13:20～14:00 帰りの会・下校

【Q&A】

Q1 校外まなびの教室へ出席した場合、出席扱いになりますか？

A1 在籍学校の判断に委ねられています。欠席や遅刻の連絡は、学校へお願いします。

Q2 毎日通わないといけませんか？

A2 理想はまなびの教室と学校の併用をしていながら、学校復帰を目指したいので、毎日でなくても大丈夫です。R4入級児童生徒207名のうち、120名(68.0%)が年度内に学校完全復帰もしくは学校教育活動への一部復帰を果たしています。

Q3 自転車で通うことができますか？

A3 原則中学生は、在籍学校の許可が下りれば可能です。任意保険加入が条件です。

Q4 学区はありますか？

A4 ありません。すべての教室の中から自分にあった教室を選択できます。

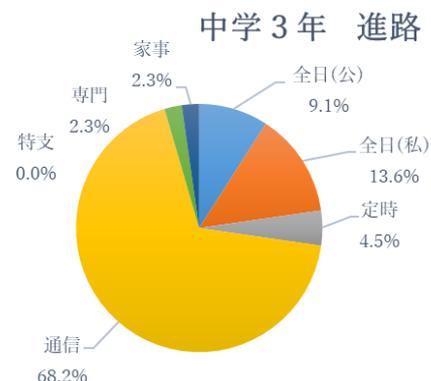
なお、帰りにお迎えをされる場合は、教室の開室時間内をお願いします。

Q5 校外まなびの教室を利用する中学3年生の進路はどのような様子ですか？

A5 右図のように様々な方面に進路を決めています。なお、進路に関しては、在籍中学校が相談の窓口となります。

Q6 校外まなびの教室の指導員は、どんな方たちが勤めていますか？

A6 指導員になるための特別な資格や条件は設けていませんが、退職した教職員の先生方やソーシャルスキルトレーニングをする臨床心理士が中心となって、年に数回研修を受けています。



ご利用の流れ 在籍する学校にお申込みください。※見学も、学校を通してお願いします。
 問い合わせ先：浜松市教育委員会教育総合支援センター ☎457-2424 担当：河合/横原

TOPIC 下阿多古で田植えやマス釣りなど、15回の体験活動(チャレンジ・ミニチャレンジ教室)があります